

## 算数オンライン塾 6月5日の問題 解説

(1) 点PはグラフからAB間を5秒、BC間を  $16-5\times 2=6$  秒で動きます。

点PがBに到着したときの三角形ADPの面積が  $60\text{cm}^2$  ですから、点Pの秒速を【1】としたとき、

$$5\times【1】\times 6\times【1】\div 2=60 \quad \text{から} \quad 【1】\times【1】=4 \quad \text{より} \quad 【1】=2\text{cm}$$

(答え)  $2\text{cm}$

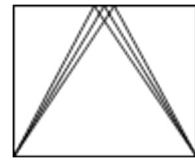
(2) DからAまで秒速  $3\text{cm}$  で動きます。EF間は  $2\times 6\div 3=4$  秒間で動くので、

DE間は  $(36-16-4)\div 2=8$  秒からDE間は  $3\times 8=24\text{cm}$  です。

三角形APDが二等辺三角形になるのはPがAB上を通過するとき3回あります。

1回目は  $AD=DP$  2回目は  $AP=DP$  3回目は  $AP=AD$

したがって4回目はPがDEに入って  $DP=12\text{cm}$  になるときですから、 $12\div 3=4$   $16+4=20$  秒後



(答え) 20秒後

(3)

$$10\times 12\times 24=2880$$

(答え)  $2880\text{cm}^3$